ジョージア政治・経済 主な出来事

〔当地報道をもとに作成〕
平成30年1月4日
在ジョージア大使館

【 2017年12月25日 ～ 2017年12月31日 】

１．アブハジア・南オセチア

【アブハジア】

▼長期拘束者の解放（25日）

・2011年5月にガリ地区ゼモ・バルガリ村でアブハジア側に拘束され，20年の禁固刑を受けてソフミ刑務所に勾留されていたルカヴァ氏が解放された。

【南オセチア】

▼ロシアからの救急医療用ヘリコプターの供与（22日）

・「南オセチア共和国政府」は，露緊急事態省からの救急医療用ヘリコプター2機の供与を発表。

・11月14日にロシアと「南オセチア共和国」は，医療分野での協力に関する合意に署名した。その後，コゾノフ「南オセチア共和国議会保健委員会委員長」は，同合意によりジョージア政府支配地域で治療を受ける南オセチア住民の数が「大きく減るだろう」と述べた。

・トビリシに所在する南オセチア臨時政府によれば，今年初めから12月25日までで約400名の南オセチア住民がジョージア政府の医療プログラムを利用した。

２．外　政

▼アルメニア大統領のジョージア訪問（25日）

・サルグシャン・アルメニア大統領がマルグヴェラシヴィリ大統領の招きでジョージアを訪問し，「マ」大統領，クヴィリカシヴィリ首相らと会談。

・「マ」大統領との会談では，二国間の政治協力，二国間関係の更なる発展の見通し，経済・貿易関係について議論された。「マ」大統領は，ジョージアは包括的かつ強化されたパートナーシップに関するEUとアルメニアの合意を歓迎するとして，ジョージア・アルメニア関係は異なる地政学的指向を持った国々の協力のモデルとなるものであり，両国の協力は地域の可能性に関心を持つあらゆる国に恩恵をもたらすと述べた。また，会談後の共同記者会見で，「マ」大統領は，「我々は地域の安定・発展について議論し，あらゆる複雑な問題を国際法と対話の枠内で解決することで合意した」と述べた。

３．内　政

▼総主教在位40周年記念式典（25日）

・イリア2世総主教の在位40周年を祝う式典が開催され，マルグヴェラシヴィリ大統領，クヴィリカシヴィリ首相らが出席。

▼トビリシとパンキシ渓谷での特殊作戦（26日）

・国家保安庁テロ対策局がトビリシ市内とパンキシ渓谷で特殊作戦を実施し，5名を拘束。26日夕方の国家保安庁の発表によれば，5名は，11月21日～22日にトビリシ市内で行なわれた特殊作戦で拘束・殺害された容疑者たちのジョージア・トルコ間の移動を支援した疑い。5名のうち1名は抵抗しようとしたために頭部に銃撃を受けて負傷した。

・また，国家保安庁の発表によれば，11月21日～22日にトビリシ市内で行なわれた特殊作戦で拘束・殺害された容疑者らの身元は既に特定された。インターポールに手配されていたチェチェン人ボルジエフ（23歳）が含まれる。また，殺害されたチャタエフのコンピューターなどから，ジョージアおよびトルコの外交施設に対するテロが計画されていたことが明らかになった。

・27日，パンキシ渓谷の住民らは政府に対し，負傷者を出した作戦の方法に懸念を表明し，公正な捜査が行なわれるよう求める集会を開催した。

・29日，トビリシ市裁判所は負傷した1名を除く被拘束者4名の審理前勾留を認めた。

▼与党の新たな国会会派（27日）

・国会は与党の新たな2会派の創設を承認。与党会派は計8つとなる。会派「ジョージアの夢・強い経済のために」に11名，会派「ジョージアの夢・強いジョージアのために」に7名の議員が登録された。

・12月15日に新しい会派の創設の動きが明らかになった際，メディアでは，政府の汚職の疑惑をめぐるクヴィリカシヴィリ首相とガチェチラゼ氏との対立との関連を疑う見方が出されたが，与党は党内の対立を否定。

４．経　済

▼電気料金の値上げ（27日）

・ジョージア国家エネルギー・水供給調整委員会（GNERC）は，トビリシ市で電力を供給するTelasi社とその他の地域で電力を供給するEnergo-Pro Georgia社による電気料金の値上げを承認。Telasi社の電気料金は，使用量に合わせて3段階に分かれており，それぞれ12.980ラリから14.544ラリ，16.992ラリから18.556ラリ，21.476ラリから23.040ラリへ引き上げられた。新しい電気料金は2018年1月1日から2020年12月まで適用される。

▼2017年11月の経済成長（29日）

・国家統計局が速報値を発表。2017年11月の実質GDP成長率は前年同月比3.7%。2017年1月～11月の実質GDP成長率の平均は前年同期比4.8%。

▼対外債務（29日）

・国立銀行の資料によれば，2017年9月末時点の対外債務の総額は16,700百万ドルで，過去1年間の対GDP比112.2%。2017年第3四半期に189.5百万ドル増加した。

・セクター毎の内訳は，公的債務7,100百万ドル（うち政府債務5,200百万ドル），銀行セクター3,600百万ドル，その他5,200百万ドル。債務の92.1%が外貨建て。